

発行日：平成26年10月1日（平成8年創刊）

発行元：社会福祉法人すずらの会 理事長 大長義信

〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台7-1-7 TEL: 042-749-8881

編集：広報委員会 ホームページURL: <http://www.suzuran.or.jp>

年度後期入り

理事長 大長 義信



26年度も前半を終了し後期に入りました。事業運営の上では、前年同期と比較しても大差なく過ごすことができています。昨年苦労した新規施設の工事入札も今年は順調に進み、無事に落札業者が決まりほっとしました。工事も順調に進んでいて、来春には予定通り新施設の開所を迎える事が出来そうです。今年度の法人傘下各事業所の現況は、相変わらず利用者の施設利用率の確保に苦労しています。10年程前の制度改革により施設側への報酬は日割り制、つまり利用者が施設を実際に利用した日々のみが対象になったため、施設を離れて企業へ就労する事が出来るようになった途端に、施設には報酬が入らなくなり、後補充がままならない中では、就労者を多く出せば出せ程施設経営は苦しくなる制度になっています。就労支援を法人事業の大きな柱として来た私達にとっては、この制度上の矛盾は制度的に何とか考えて貰わない事には、国も後押ししている障害者の就労そのものに赤信号が灯るに違いありません。もうひとつ私達が気掛りなのが、15年度以降に社会福祉法人に義務付けられると云われている地域貢献事業についてです。設立以来、定款に定めた公益的な福祉事業を粛々と営んで来たという自負もあり、又、近時様々に取りざたされている社会福祉法人の置かれている不安定な立場も承知はしているつもりですが、法に義務付けられる地域貢献事業として何処から手をつけたいのか、職員からアイデアを出して貰うことにしたりなど、まだしばらくの間は頭を悩まし続けることでしょう。

グリーンハウスの朝摘み野菜を使ったフレンチレストラン

「Le Petit Orme (ル・プティ オルム)」

8月6日に相模大野にオープンしたフレンチレストラン「Le Petit Orme (ル・プティ オルム)」を紹介します。オーナーシェフの北島さんは、東京丸の内にある東京會館のフレンチレストランで35年間腕を振るい、長年の夢であった自分のお店を地元相模原にオープンしました。

店名の「Le Petit Orme (ル・プティ オルム)」とは、日本語で「小さなけやき」という意味。相模原の市木であるけやきの枝の様に、末広がりのお店になってもらいたいという思いが名前に込められています。

食材に拘る北島シェフが、お店のオープンに合わせて、太陽の光をいっぱい浴びた新鮮な野菜を探していた所、施設外作業でお世話になっている企業の方からご紹介をいただき、

グリーンハウス産の野菜とコラボレートすることになりました。朝7時に収穫した野菜は、その日のランチからテーブルに上がり、北島シェフが手間ひまかけて調理した魚や肉料理の美味さを引き出し、サラダにも使用されています。現在は、プチトマト、オクラ、シシトウ、空芯菜、冬瓜、茄子を使用して頂いています（取材時8/25）。店内は四季折々の写真を展示し、店名に込められた「小さなけやき」からイメージした、木材を多く使った温かみのある空間となっています。

北島シェフの信条は「色々な方に本物のフレンチ料理と気軽に触れ合ってもらいたい。」「お客さんが料理を食べて喜ぶ顔が見たい。」です。そんな北島シェフの作るフレンチ料理が、ランチコース1,000円、ディナーコース2,800円から食べられる大変嬉しい価格設定です。北島シェフの人柄と共に、おめかししたグリーンハウスの野菜やフレンチ料理を気軽に楽しめるお店です。是非みなさまお立ち寄り下さい。



Le Petit Orme (ル・プティ オルム)

相模原市南区相模大野 5-26-8 KSビル 102

(相模女子大通りスクランブル交差点そば)

電話 042-851-6630 定休日 毎週木曜日

ランチタイム 11:30~15:00(L.O14:00)

ディナータイム 18:00~22:00(L.O21:00)

(取材：及川)



ホームすずらんからこんにちは

グループホームを利用してみたいと思っている方のために、ほんの一部をご紹介します。

すずらんの会には9か所のグループホームがあります。施設サービスを利用している人、企業に就労している人など、様々な生活スタイルがある中で、ホームではどのように過ごしているのか？ 通常型とワンルーム型の違いなど、実際に入居されている方と世話人にお聞きしました。

【世話人へ質問】

Q. 食事の支度や洗濯などは自分でするのですか？

A. 献立や調理など、世話人が食事の支援をします。身の回りのことなど自分でできることは自分で行ない、世話人は見守りや必要な支援を行なっています。

Q. 掃除・洗濯・冷蔵庫など、どこまでが共有ですか？

A. ワンルーム型を除き、家電製品は共有です。(テレビは自分で購入する人がほとんどです)洗濯機も順番で使います。冷蔵庫の中に入れる飲食物には名前を書いています。共通の場所の掃除は当番制です。

Q. 金銭管理はどのようにしていますか？

A. 個々の事情にあわせて、1ヶ月分、1日分など、決められた金額を個々の貯蓄から渡しています。

Q. 友達は呼べますか？ 泊られますか？

A. 同性の友達は入室できますが、宿泊はできません。

Q. 門限はありますか？

A. 基本的には、世話人が勤務している時間内に戻ってまいります。ただし、事前にお知らせいただければ、遅くなる事も可能です。

Q. 家具や家電日用品は用意されていますか？

A. 備品(カーテン・エアコン・照明器具)以外の居室に置く物は自分で用意してもらいます。ワンルーム型は自分で用意する家電が多いです。

Q. ホームの交流行事はありますか？

A. 季節行事や誕生日会、初詣、いちご狩り、バーベキュー、クリスマス等のイベントもたくさんあります。

Q. 入居の期限はありますか？

A. 特に期限は設けていません。



施設利用者(30代女性)のスタイル

グリーンハウス(就労継続支援B型サービス)利用
スワンベーカーリー早朝勤務(6:30~13:30)

- 起床時間 5:00
- 出勤時間 5:40
- 帰宅時間 14:00

グループホームは6人で住んでいます。

朝夕の食事は共有の食堂で食べています。昼食は事業所の給食を食べています。事業所へは自転車通勤しています。

休日はガイドヘルプを利用して箱根や東京方面(ジブリの森、柴又、美術館など)へ出かけています。また、グループホームでのイベント(ボウリング、カラオケ)などを楽しんでいます。

平日の午後は通院や買い物などを済ませて、いつも夕方には帰宅するよう心掛けています。

<夜の過ごし方>

テレビを観る事が多いです。クイズ番組や、ニュースなどを見ています。

- 夕食時間 18:30
- 就寝時間 22:00~22:30

<この方がお住まいのホームの場合/ワンルーム型>

トイレ、お風呂は各部屋に付いています。冷蔵庫などは自分で購入し各部屋においてあります。

自分の部屋の掃除は毎週水曜日にしています。終わった後は世話人にチェックしてもらっています。ワンルームタイプなので共有部分の掃除当番などはありません。また、お小遣いについては自分で管理しています。自分でお小遣い帳に記録しています。

Q. 世話人のいない時の食事はどうしているのですか？

A. コンビニでおにぎり、揚げ物などを買ってきます。
たまに世話人がいない日があっても、自分で好きな食事を買いに行かれるので良いと思います。
世話人はいろいろ相談に乗ってくれたり、生活の支援以外でも親身してくれます。

Q. 趣味や取り組んでいることはありますか？

A. 2週間に一度、横山公園や相模原公園等で行われる地域の陸上クラブに通っています。内容は、ウォーミングアップを丁寧に行い、コサックダンスなどのダンス系や、陸上競技(50メートル走、ソフトボール投げなど)に取り組み、大会にも出場しています。

(受賞したメダルを部屋に飾ってありました)

就労者(30代男性)のスタイル

施設サービス利用後、レストランへ就労(勤務6時間)

- 起床時間 7:50
- 出勤時間 9:20
- 帰宅時間 17:30

マンションタイプ(3LDK)のホームに男女3人ずつで住んでいます。朝夕の食事は、共有のリビングで食べています。通勤時間は徒歩30分弱で、昼食は、レストランのメニューの中から、好きなものを社員割引にて食べることもできます。

休日は、日用品の買い物や散髪、ガイドヘルプを利用して秋葉原、原宿などに出かけ、アイドルグッズを見たりしています。いつか劇場や握手会にも行ってみたいと思っています。

- 夕食時間 18:30
- 就寝時間 22:00~22:30

<この方がお住まいのホームの場合/通常型>

トイレ、お風呂、洗濯機などは共同で使用しています。テレビやオーディオなど、個人で使用するものは、自分の部屋に設置しています。共有部分の掃除やゴミ捨てなどは、月単位にみんなで分担して行ないます。

Q. 就労して大変になったことは？

A. 夏休みなどの長期休みの間は忙しかったです。他の人と休日がずれたので、皆が休みの時に自分だけ仕事に行かなければならなかったため、少しうらやましいと感じたりしました。

Q. ホームの利用は長いのですか？

A. 施設サービス利用時からホームに入居しています。以前は別のホームに住んでいましたが、就労場所が遠くなったので引っ越してきました。ここは静かな住宅街だし、交通の便が良いので気に入っています。

Q. 入居人同士の交流は？

A. 皆仲良くしています。週末も一緒に過ごす事が多いです。

Q. 休みの過ごし方は？

A. 2週間に1回くらい、実家に帰ります。実家に帰らない時は、部屋でゆっくりして体を休めたり、iPadでインターネットを利用しています。



現在、初めての法人所有の形で10か所目のホームを建設中です。
来年4月の開設に向けて職員を募集しています。ホームは、利用者みなさんに「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」と声をかけるあたたかい環境づくりを心掛けています。特別な資格は必要ありません。興味のある方、ご連絡をお待ちしています。 連絡先: ホームすずらん(042-711-9101)

新事業所の建設工事始まる！



事務長 千田 博伸

高齢者・重度者にも対応可能なホームの確保及び、すずらんの家の環境改善を目的とした新事業所の建設工事が、(株)中建設の施工により始まりました。

工事施工に先立ち平成26年7月8日の吉日に、亀ヶ池八幡宮の斎主により地鎮祭が執り行われ、工事の無事と法人の繁栄をお祈りして着工しています。この新事業所建物は、鉄筋コンクリート2階建てで、延べ床面積は約640㎡になります。共用部分は明るく開放的な空間とし、利用者の生活空間と捉えて安全で快適な環境を造ることをコンセプトとした設計になっており、周辺環境に配慮し地域の景観としても親しまれる建物になる予定です。工事の竣工は平成27年2月末で、事業所開所は平成27年4月の予定です。

就労継続支援A型（雇用型）サービス

～様々な就労のかたち～

就労継続支援A型事業は、平成18年度からの障害者自立支援法（現在の「障害者総合支援法」）施行時に、以前の「福祉工場」を基に制度化された事業で、雇用契約を結ぶことを特徴とする障害福祉（福祉的就労）サービスの一つです。福祉工場は、運営が社会福祉法人に限定されていたので、県内には5事業所ほどしかありませんでしたが、A型事業所は平成25年度末には57に増加し、社会福祉法人以外の株式会社やNPO法人等の運営する事業所が8割以上を占めるようになってきました。雇用契約を締結すると同時に利用契約も締結しますので、従業員と利用者という二面性を持つことになります。賃金は、作業収入から支払われ、生活面等の支援は、市町村からの給付費収入を基に提供されることとなります。

就労先は企業や特例子会社など様々で、すずらんの会からも、A型事業所へ就職する方も出てきました。就職先が多様化され、門戸が広がることは願ってもないことで、事業所側の説明だけでなく、関係機関の協力を得ながら事業所の状況を十分に把握して、自分にとって働きやすいところかどうかを確認しながら就職先を決めるのが良いのではないのでしょうか。

【一般就労・A型・B型の主な相違点】

	一般就労	障害福祉サービス	
		就労継続支援A型	就労継続支援B型
雇用	<ul style="list-style-type: none"> 雇用契約を結びます。 労働法規が適用されます。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般就労と同様、雇用契約を結び、労働法規が適用されます。 	<ul style="list-style-type: none"> A型と異なり、福祉サービス利用ですので、雇用契約は結びませんし、労働法規も適用されません。 ※労働法規を適用すべきとの議論があります。
賃金	<ul style="list-style-type: none"> 企業の賃金規程によります。 多くが時給制です。 最低賃金適用（減額特例が適用される場合があります。） 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の賃金規程によります。 多くが時給制です。 最低賃金適用（減額特例が適用される場合があります。） 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の工賃規程によります。 最低賃金は適用されません。 ※H25年度平均月額工賃13,180円/神奈川県
サービス利用	<ul style="list-style-type: none"> なし 	<ul style="list-style-type: none"> B型同様、利用契約を結びます。 ※所得に応じて、サービス利用料の自己負担があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用契約を結びます。 ※所得に応じて、サービス利用料の自己負担があります。

※平成25年度 法人内就労継続支援B型事業所5か所の平均工賃実績 36,444円/月



今後の行事予定

2014年10月25日（土）
フェスタすずらん2014

2014年11月7日（金）
～11月13日（木）

ピュアハート作品展

2014年12月13日（土）
クリスマスコンサート

お知らせ

発達支援部門の事業所の『ぱれっと』と、『ぱれっとフレンド』が移転して統合いたします。

移転先：南区相南1丁目22-1

キャスル相模1F

（移転予定11月）

お心遣いに感謝申し上げます。

（寄付）住友スリーエム労働組合
相模原支部の皆様
（寄贈）児玉 秀雄 様

この度は、ご寄付と寄贈を頂戴しまして誠にありがとうございました。多くの方々にご理解と御賛同を頂き一同深く感謝いたしております。

編集後記

今回の広報紙では、普段はあまり見ることのできないホームでの生活の様子取材し、日中活動とはまた違う一面や表情を見ることができた機会となりました。

高橋・大原